

◎1月26日(日)開催 第3088回例会
ヒヨコ3分割縦走・その1

「塩屋から鶴越駅へ」に参加して

保久良支部 島田 尚子

写真提供 勝田 徹・松本 良一

“馬の背に 雨でも行くの？ ほんとなの？”

去年に続き、2回目の参加です。いつも騒がしい子供たちを暖かく見守ってサポート下さり、本当にありがとうございます。

去年の分縦で初めて歩いた全縦コース。どんな山が待っているのか、どんな道を歩くのか、ドキドキしながらの参加でした。馬の背に続いての岩登り、しんどくてブツクサ言う子供たちを励ましながらよじ登った記憶しかありません。お腹もだいぶ減ってきて、お昼はまだかまだかと思ひながらの道でした・・・。



塩屋スタート後、初めての休憩は「旗振茶屋」前

あれから1年、長男は分縦、前半の半縦を経験し、私もたくさんの山友達に助けられ、神戸市主催の全縦を完走しました。西コースも何回か歩きましたが・・・あれ？あの記憶に残っている岩登りが無い？鉄塔の下、滑らないかと心配しながら、子供たちを励まし続けた道はどこ？疲れのあまり幻を見たのだろうかと思ってしまうほどでした。

そうして臨んだ今年の分縦西コース。雨なら中止？え？決行？どうする？というお天気の心配が嘘のような絶好のハイキング日和となりました。

(日頃の行いが良いからですね！)

梅尾山の階段、だいぶ短く感じるようになりました。



梅尾山の400階段、だいぶ短く感じる様になったよ！

馬の背、相変わらずの迫力。我が家の長男にとってはもう4回目の馬の背ですが、最初の時より怖がっているのはなんでだ～！去年は西コースだけ参加できなかった次男。初めての馬の背で少し怖がっていましたが、「にいには行けるよ」と聞いた途端に「じゃいける！」と自信満々。勇気の飴を口に入れ、木村さんの手を借りながら馬の背を歩き抜けました。



馬の背を楽しむ？ ヒヨコ縦走参加者

辿り着いた東山。「ここからヒヨコのオリジナルコースに行きま〜す！」の声。そういえば去年もそのような事を言ってたな〜。と今更ながら地図を見て、ようやく謎が解けました。〜禅昌寺から高取山の西尾根。そうそう、ここだよ〜！私の記憶にある苦しかった場所は！・・・と思いながら歩を進めると・・・あれ？あんまりしんどくないかも。長男は枝を拾っては地面に刺し、拾っては刺しと遊びながら余裕です。次男も木村さんに励まされ頑張って登っています。この道、こんなに長く岩登りしていたんだ！こんなに日当たり良くて、見渡せる道だったんだ！木が低くて目の前に生えている。なんて楽しい道だったのだろう！・・・感動しているのもつかの間、あっという間に高取神社に到着でした。



皆様の健脚に追いつきたいと感じた1年前でした。今年は少し近付けたでしょうか？全縦のため諸先輩から授けてもらった沢山の知恵。その知恵に助けられて、今年は景色や道を楽しむ余裕が出来たように思います。

同じ道を歩くことで感じる子供の成長、自分の成長がありました。次に歩く時はどんな発見があるのだろうか？今から来年の縦走がとても楽しみです。

天候 晴れ

担当 第54回六甲全縦実行委員会

参加者 68名(内当会員
49名)



3分割縦走その1のゴールは、鶴越駅下の広場（子供たち、良く頑張ったね！）

高取山・安井茶屋前広場にて
（昼食後笑顔で集合！）

